

「docomo STARTUP」の概要

1. 「docomo STARTUP」について

新規事業創出のマインド、スキルを“学ぶ場”「COLLEGE」、新規事業アイデアコンテストに“挑む場”「CHALLENGE」、事業の蓋然性が確認できたアイデアの検証・成長を加速させる“育てる場”「GROWTH」の3つのプログラムで構成されます。

	<i>COLLEGE</i>	<i>CHALLENGE</i>	<i>GROWTH</i>
参加対象	ドコモグループ社員※6	ドコモグループ社員	事業性が認められたチーム + 外部パートナー
概要	新規事業開発に関するマインドとスキルの底上げ	新規事業アイデアコンテストによる事業性の高いアイデアの見極め	事業の検証・成長を加速させ、スピンオフ・スピンアウトをめざすための支援
詳細	<ul style="list-style-type: none"> ・ イノベーターの講演によるマインドセット ・ 事業創出手法の理解・スキルの底上げ（リーン・スタートアップ） ・ 事業アイデアの発想・初期検証 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 事業アイデアブラッシュアップのワークショップ ・ 事業アイデアコンテスト（約40件選考） ・ 選考通過アイデアは約4カ月間、外部メンターの伴走でブラッシュアップ 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 個別の事業アイデアごとに検証予算付与 ・ メンタリング、開発、マーケティングなどの各種支援 ・ 外部パートナーとのチームング ・ 経営者育成に向けた学習サポート ・ 事業計画・資本政策等検討支援など

2. 会社化に向けた「docomo STARTUP 制度」（「GROWTH」に進出したチームが対象）

「GROWTH」で成長の可能性のある事業アイデアは「docomo STARTUP 制度」を活用し、ドコモグループの外で事業を成長させます。「docomo STARTUP 制度」には、ドコモグループがマイナー出資者となってスピンアウトする「STARTUP コース」と、スピンオフによりドコモグループの子会社を設立する「AFFILIATE コース」があります。

	STARTUP コース	AFFILIATE コース
ドコモの出資比率	原則 15%未満	50%超
社員の扱い	出向 or 辞職	出向
報酬	<ul style="list-style-type: none"> ・ 「STARTUP BONUS」 （外部からの資金を調達できた場合） 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 事業功労金 ・ プロフィットシェアリング

※6 海外拠点のグループ会社に在籍する社員及び有期社員は対象外